

# 漢方診療センター

## 【実習目標】

### ●一般目標

医療者の一員として診療に従事する姿勢や心構えを学ぶ。

漢方医学的な診療手技、問診事項を学び、実践の場を通じ、漢方医学的な診察の流れを理解する。

患者さんの問題に対し、科目横断的な知識の応用と、問題解決型の思考過程を体得する。

### ●行動目標

1. 身だしなみを整え、適切な医療面接ができる。
  - ▶医学教育に協力してくださる患者さんに失礼のないよう留意する。
  - ▶ネクタイ、清潔な白衣・ケーシー着用（Tシャツの柄が透けないように）、サンダル禁止
2. 医療情報、診察所見を整理して担当医師にプレゼンテーションできる。
3. 収集した情報を基に、診療録を作成できる。
4. バイタルサインも含め基本的診察を行うことができる。
5. 漢方医学で用いられる主要な診断や治療について、概要を理解できる。
6. 漢方医学用語を用いて、症候、病態、診断、治療を説明できる。
7. 診療に必要な知識・情報（MEDLINE やインターネット上で公開されている各種の診療ガイドライン等の電子化情報を含む）を、適切に検索・収集することができる。

## 【実習内容】

- ・指導医とともに患者を診察し、医療従事者の1人として診療に参加する。ただし、具体的な診療行為は、指導医の指示を仰ぐこと。
- ・病歴聴取や診察で得た所見、また、その後行われた検査の結果や今後の治療方針など、可能範囲内で正しい書式でカルテに記載する。
- ・外来見学の中で漢方医学的な四診を体験し、適宜教科書や参考書などで確認し、何が行われているか理解できるように努める。
- ・論文や方剤について調べ、相手に伝わり理解してもらえるような発表を行う。
- ・鍼灸についても体験を通して学習し、漢方医学は湯液・鍼灸・推拿を含む医学であることを理解する。
- ・オンライン授業なども併用する。

【週間スケジュール（例）】

	行事	担当	場所	時間
月	オリエンテーション 講義	田村義博 笛木司	医局	8:30-12:00 13:00-17:00
火	外来陪席 講義、カンファレンス	小川恵子 中田健吾	外来 医局	8:30-12:00 13:00-17:00
水	外来陪席 講義	濱浪嘉登 有光潤介	外来 医局	8:30-12:00 13:00-17:00
木	外来陪席 鍼灸実習	小川恵子 瓜生ゆかり	外来 医局	8:30-12:00 13:00-17:00
金	講義 薬草園見学	濱浪嘉登 杉本幸子	医局 薬草園	8:30-12:00 13:00-17:00

【評価】

学生の評価は以下のように行う。

評価項目	配点
出席、行動内容の評価	50点
服装、みだしなみ	10点
学習理解度、提出物内容	20点
課題発表、課題提出	20点

【実習指導医】

漢方診療センター 教授 小川恵子  
 助教 河原章浩  
 医科診療医 田村義博 濱浪嘉登

連絡先 ☎ 082-257-1921

- ① 漢方診療センター 秘書 玉田佳奈 内線 4381 tamadakk@hiroshima-u.ac.jp  
 ② 学生担当 濱浪嘉登 内線 3527 hamanami@hiroshima-u.ac.jp